

キーワード	地域住民	孤立防止	生活支援	居場所づくり	活動地域	熊本県
事業名	共生型小規模多機能サービス拠点を核とした地域生活支援事業					
事業年度	平成21年度	助成金額	5,000千円			
団体名	特定非営利活動法人 おーさあ					
所在地	〒862-0904 熊本県熊本市栄町2-15 県営健軍団地1階 TEL: 096-214-0003					
団体HP	http://www.kengun.net/osa/panfu/index.html					

21年度助成事業の概要

- ◆誰もが地域で安心して暮らすためには、介護保険制度などの制度的サービスだけではなく、地域の社会資源や地域住民が協力してさまざまな社会的課題を解決していく地域共生型の取り組みが必要になると思われました。
- ◆そこで、近隣の社会福祉協議会、自治会、民生児童委員会、老人会、子供会などへ呼びかけて、子育て・認知症予防・孤立防止などの社会的課題を踏まえ、地域で安心して暮らすための活動への理解を得るためのサポーター養成講座とワークショップを各地で30回開催しました。
- ◆商店街の空き店舗を借りて、地域の誰もが集える居場所「ふらっと」を開設しました。また、継続して運営するための協働ボランティアを養成することを目的とした地域づくりセミナーの開催を通じて、居場所を自分たちボランティアで運営していくという実感をもってもらい、ボランティアリーダーとしての意識を高めました。

その後の継続状況（継続フォローアップ調査より）

- ◆ボランティアの会が活動を支えながら、同じく商店街の空き店舗で運営されている若者サポートステーションなどとも協力して新たに空き店舗を借り、カフェや手作り雑貨の店、買い物難民のための惣菜の店などをオープンし、「地域の縁側」として住民の生活支援や若者の就労支援を行っています。
- ◆さらにこの事業を発展させて、自立支援プログラムに関する委託事業を実施したり、若者サポートステーションの相談者の中間就労の場としても力を入れてきました。この実績が評価され、平成26年からは県・市の就労支援事業を受託することができ、団体の事業拡大につながりました。
- ◆住民ボランティアによる季節行事を年12回開催するなど、地域にボランティア活動が根付いてきました。学生ボランティアや子育て中のママボランティアなど、多彩なボランティアを確保することで、居場所でさまざまなニーズに合わせた事業を展開しています。

ここに注目！

☞ 活動の理解を得るための各種講座やボランティアの養成に力を入れてきたことで、事業の継続に欠かせない「人材」を確保することができました。ボランティアとの協力体制で、赤ちゃんから100歳までが集い、孤立しがちな高齢者や子育て中の母親、若者などが活躍できる地域の居場所として機能しています。

☞ 住民自身が地域に対してできることを考え、ボランティアとして参加する形の事業展開は、他の地域においても応用できる取り組みです。